

事業所名

スマートキッズプラス東雲

支援プログラム

作成日

2025年

1月

13日

法人(事業所)理念		教育の力により、一人ひとりの可能性を最大限支援することによって、共生社会の実現に貢献します			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 子どもが主体的に課題に取り組めるよう、子ども自身の力を信じ、思いに寄り添った関わりをもつ。 社会生活に必要な力を育むために、一人ひとりに合わせた課題をスモールステップで設定し、成功体験に繋げる。 地域や関連機関と密接に連携し、子どもとその家族に最適な支援を検討し、提供を行う。 			
営業時間		13時30分から	18時0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容					
支援方法		個別課題		集団・小集団課題	
本人支援	健康・生活	季節や気温に合わせて健康を保つための服装の調整の課題 生活スキルとしての清潔の維持や身だしなみ管理の課題 就労のための作業練習の組み立てや仕分け等の課題		教室に慣れ、安心して通うためのスケジュールの理解と流れに合わせた活動(〇〇教室ツアー、この前になにができるかな?等) 危険個所の理解や災害時等に関する避難訓練の実施 大切な自分を守るための包括的性教育	
	運動・感覚	指導員の動きや他者の行動の理解と模倣(指・身体の動き)の課題 身体全体の機能向上のための粗大運動(例:ハードル、サーキット運動等)の課題 指先の機能の向上のための微細運動(例:洗濯ばさみ、プットイン等)の課題		模倣や体幹、粗大運動に関わる活動(体操、ダンス、ボール運動等) 指先の操作や巧緻性のための微細運動(製作等) 体幹や姿勢保持・ボディイメージの形成のための活動(バランスボール、平均台等)	
	認知・行動	数字の理解や計算の習得に関わる課題 金銭の概念や計算についての理解に関わる課題 見通しを持つことで安心して過ごせるようスケジュールや構造化への理解の課題		金銭の理解に関わる活動(お買い物練習、金額当てクイズ等) 興味・関心の幅を広げるための活動(これってなんだ?、好きな物どれだ?等) 記憶保持に関わる活動(覚えて真似っこ、神経衰弱、山手線ゲーム等)	
	言語・コミュニケーション	文字や文章の読み書きの理解のための課題 コミュニケーションスキルの獲得・向上のための(指差し、身振り、サイン等)の課題 人との相互作用によるコミュニケーションとしての1対1での関わり課題		口頭以外でのコミュニケーションの練習活動(ジェスチャーゲーム、手話、絵カード等) 人との相互理解のコミュニケーション活動(他児・指導員に関する〇×クイズ等) 意思表示の言語と選択のための活動(はい・いいえ・どちらでもない等)	
	人間関係・社会性	社会でのルール理解や他者との関わりに関する課題(SST) 生活場面で必要な場面理解や他者の感情理解の課題(SST) 適切な距離感や丁寧な言葉への理解に関する課題		社会性の向上のための活動(SST、ルールを守って協力ゲーム等) 自己理解・他者理解のための活動(自己紹介をしてみよう、気持ちの良い言い方・伝え方、クッション言葉、アサーション等) 他者と自分の関係性や距離感の理解のための活動(パーソナルスペース、プライベートゾーン)	
家族支援		家族の就労等の預かりニーズに対応するために、当事業所を利用することで、課題に取り組む、家庭でも同様に対応が出来るように繰り返し支援をしていく。 保護者との面談や支援内容の共有の時間を通して、発達段階における基本対応や特性に関する基本情報の提供を行い、家庭で可能な適切な対応に関して助言を行う。		移行支援	将来を見据えた利用者の現在の課題を他機関と共有し、自立のために出来ることを増やす支援を行う。 日常的な連携に加え、利用者に対して就学に向けてできる支援について共有を図る。
地域支援・地域連携		学校とご家庭での課題が違う場合、原因について検討・共有・新たな支援を提案する役割を担うことで、それぞれの環境での適切な対応、また出来る範囲で統一された対応を促し、利用者の成長に繋げる。 各機関での対応や様子を確認し、日常生活でその対応を活かせるように保護者を含めて連携していく。		職員の質の向上	経験年数別の階層別療育研修・組織人研修、虐待防止研修、感染症対策防止研修等の実施。 心理士等専門家を交えたミーティング、事例検討の定期実施。
主な行事等		避難訓練(火事、地震、水害、防犯等)、課外活動(お買い物学習、体験学習、外活動等)、調理活動(クレープ作り、お弁当作り等)、保護者会、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー、その他			